

## ■目次

はじめに	1
第1章	
障害者スポーツの現状と課題	
I これまでの調査研究の経過	6
II 今後の調査研究の方向性について	12
第2章	
障害者アスリートのスポーツキャリアに関する調査	
調査概要	16
要約	18
調査報告	19
I 回答者の属性について	20
II スポーツ経験について	27
III スポーツキャリアについて	31
IV 練習環境・支援環境について	36
V 受傷・発症前後の変化・障害者を取り巻く環境について	42
トピック	47
I 女性とパラスポーツについて	48
II 身体障害者・知的障害者のスポーツキャリアについて	52
III 障害種別を独立変数としてみたクロス集計より	61
IV 障害別にみた競技者特性について	67

### 第3章

パラリンピック選手発掘・育成・強化システムの現状と今後の方向性について

シンポジウム抄録集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・73

### 第4章

障害者スポーツ体験イベント 目指せ！未来のトップアスリート！

実施報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・79

あとがき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・87

■附録1 障害者アスリートのスポーツキャリアに関する調査 調査票・・・・・・・・・・89

■附録2 障害者アスリートのスポーツキャリアに関する調査 集計表・・・・・・・・・・103

## ■調査研究委員会

委員長	海老原修	横浜国立大学教育人間科学部	教授
委員	浅見俊雄	東京大学・日本体育大学 (公財) ヤマハ発動機スポーツ振興財団	名誉教授 理事
	岡本純也	一橋大学大学院商学研究科	准教授
	河西正博	びわこ成蹊スポーツ大学スポーツ学部	助教
	齊藤まゆみ	筑波大学体育系	准教授
	澁谷茂樹	(公財) 笹川スポーツ財団スポーツ政策研究所	主任研究員
	高橋義雄	筑波大学体育系	准教授
	中森邦男	(公財) 日本障がい者スポーツ協会強化部 日本パラリンピック委員会	部長 事務局長
	藤田紀昭	同志社大学スポーツ健康科学部	教授

